



北海道倫理法人会 2019年度スタート特集号

2019年度を迎えるにあたり、新年度のスローガンと意気込みを、
星澤会長はじめ各役員、各委員会委員長、各単会会長に語っていただきました。

■2019年度のテーマ

豊かな社会創造への 学びと実践

北海道倫理法人会 会長

星澤 幸子

近代開発が始まって150年、先人の想像を絶するご苦労と英知の上に今の生活があります。感謝しつつ次世代へより豊かな社会構築の為に、今我々がしなくてはならない事は少なくありません。まずは自分を磨き高めて会友と力を合わせ、確かな世界一の北海道構築を目指したく思います。

そのために創始者が唱えた世界がみな幸せになる為の、万人幸福の葉を実践する事を日常として、活力ある会の活動が、地域社会の人々の心を動かし「朝起きし、昼は朗らか 夜団らん」の健康的な社会を目指しましょう。更に食の実践を通して皆さんのが健康で快活な生活を営んでいただきたく、ご提案申し上げていきたいと存じます。



2019年度スローガン「朝起きし 昼は朗らか 夜団らん」

①40周年3000社に向けての確実な歩み。

今期必達目標を1950社に設定。各単会の活動を充実させ、それとの目標に向かって邁進してもらう。釧路市倫理法人会を開設(70社)、2年以内の正単会を目指す。退会防止策を徹底、会員の充実した活動を役員一丸となってサポートする。

②楽しい学びを通してお互いの連携を深める。

北海道及び各単会ごとの楽しい行事を通して会員の輪を強固なものにする。モーニングセミナー以外の学びの場を持つ。

③倫理法人会活動を広くPRする。

賀詞交換会、記念パーティー、その他の行事を広くメディアに告知する。取材や投稿文を取り上げていただく。

④少数単会の会員数強化。

少數会員単会を安定した100社体制にむけて役員も尽力する。北海道倫理法人会として地方での講演会を行う。

⑤モーニングセミナーの活性化。

チャレンジ30を継続、会員への働きかけで出席者数を増やす。朝食会を充実させる。

⑥体験発表会の開催

会員への啓蒙と普及活動を目的とした体験発表会を催す。広く告知し未入会の方々の出席を促す。

2019年度 北海道倫理法人会 役員紹介



幹事長
大塚 英夫
開発運輸建設株式会社



事務長
小林 泰巳
株式会社りんけい

北海道倫理法人会は、1800社を超える組織となりました。2000社、3000社も視野にいれて、レクチャラーの育成、体験発表や各種研修を通して本物の倫理体験者を多く輩出し会を活性化していきます。会員企業さまの充実、組織の充実にも力をいれていきたいと思います。

会員企業さまが、ご繁栄ご発展されることを思い活動運営していきます。

平成31年度の初めにあたり日頃会員企業様には倫理活動への理解とご協力を賜り感謝申し上げます。運営における責任者の一人として一言ご挨拶させていただきます。私にとって事務長二年目となる今期は『学び続ける事の重要性』がテーマです。一年目の前期は北海道倫理法人会運営に初めて関わらせていただき倫理法人会の状況を『学び』確認いたしました。そして、いかにして会員様の会費が正しく使われているかを実態把握することも出来ました。今期はそこでの『学び』の継続と、より充実した北海道倫理法人会活動における倫理の『学び』を追求し、明朗・喜劇・愛和の精神で、純情すonaおな心で一人でも多くの方に倫理のすばらしさをお伝えいたしてまいります。会友の皆様、善いことはお隣に伝えて拡げてまいりましょう。



副会長
高橋 秀一



副会長
坂口 典正



副会長
田中 燐一



副幹事長
千葉 雅可



副幹事長
高後 圭児



副事務長
岡崎 敏章



監査
三澤 龍子



監査
中村 順三



相談役
堀田 昌資



相談役
朝倉 幹雄



相談役
大村 秀明



相談役
阿部 利典



相談役
土屋 公三

